

# 明治期日欧言語交流史の一研究

—— 酒井勉編『英和对訳中字彙』における訳語収載状況をめぐって ——

坂 本 浩 一

## はじめに

近代日本語語彙の形成にあたり明治期翻訳漢語語彙が果たした役割は大きい。そして当代翻訳漢語の動向を探る上で対訳辞書資料は貴重な言語情報を与えてくれる。

今回の調査対象辞書資料としては第二次英学書ブーム期<sup>(注1)</sup>の中でも明治20年代初に刊行された『英和对訳中字彙』を取り上げ、これまで続けてきた調査分析を踏まえながら更なるデータの蓄積を図ることを中心課題とする。

## 1 調査対象資料

『英和对訳中字彙』は酒井勉の編集により刊行された英和对訳辞書であり、その編集方針は、次の「凡例」中に窺うことができる。(下線等稿者。)

本書ハウエプスター氏ノ辞書ヲ以テ標準トナセドモ 務メテ本邦人ニ適切ナラシメント欲シ 且下刊書ノ好辞書ヲ網羅シ最正確ナル者ノミヲ斟酌取捨シタレバ 紙数徒ニ多カザレトモ 学者諸氏ニ向テ裨益ヲ与フル編者自カラ疑ハザルナリ 編者最初ノ目的ハ初学ノ為メニ親切ヲ主トシ 英語発音ニ本邦片仮名ヲ以テセント欲シタレトモ 音声ノ高下強弱及ヒ全音半音等ノ別固ヨリ仮名ノ写シ得ヘキニアラズ却テ 学生ヲシテ誤ラシムルノ恐アルナリ 依テ此目的ヲ廢シ換フルニ後ウエプスター氏辞書ニ拠リ音符「アクセント」ヲ以テセリ 而シテ訳語ニ傍訓ヲ施ス者ハ幼童婦女ニモ容易ニ其用ヲ達セシメント欲スルニアリ 巻尾ニ各外国ノ度量ヲ表シタルハ本邦訳述ノ辞書中 盛行ハル者ノ体ニ效ヒタリ 其比較ノ算量ハ最も正確ナルヲ旨トシタレバ 商業工業家及ヒ算術家ハ為メニ非常ノ便アラシ 目下文運昌盛ノ秋ニ方リ日々ノ著書出版数万ヲ以テ数フ而ルニ其純良ナル者殆ト稀レナリ 蓋シ一部ノ著書全然欠虚ナカラシメンコト学者ノ最難ンズル所 本書元来正確ヲ信ズレトモ万ター誤謬アランカ若高論ヲ垂レ玉ハ 編者ノ幸之レニ比スル者ナシ 明治二十年極月編者識

いわゆるウェブスター系の英和辞書であることがわかるが、「目下刊書ノ好辞書ヲ網羅シ最正確ナル者ノミヲ斟酌取捨シ」と他の主要辞書類を参照したことを示唆している。目を引くのが「幼童婦女ニモ容易ニ其用ヲ達セシメ」るために「訳語ニ傍訓ヲ施ス」といった部分であり、このことは後で取り上げる和語なり説明句の登用といった本資料の特性につながるものと見られる。

また「商業工業家及ヒ算術家ハ為メニ非常ノ便アラン」といった記述には、当代の英和辞書が単なる学生の語学修練の手立てというだけでなく、諸産業部門で急速に進展している西洋技術の導入に伴う英語理解の便宜という時代の要請に応えるものとして価値を拡大していたさまが反映している。例えば、明治10年代半ばに官営興産施設として日本近代工業の礎を築いた東京赤羽工作分局で作成された『製造機械品目』<sup>(注2)</sup>は各種産業機械のカatalogともいえるべきものを英語・日本語の両語による解説付きで構成するなどしており、経済産業界においても英語との共棲が必須となっていた技術立国最前線の事情を示している。英語は文系言語学問にとどまらず、広く科学産業社会基盤全般の近代化を支え促進する、欠くべからざるものとなっていたのである。

## 2 調査方法

これまでに重ねてきた明治期対訳辞書資料に関する基礎的なデータの蓄積を本稿においても心がけることとし、『英語節用集』中の二字漢字表記訳語を示す英語見出し項目477について、『英和対訳中字彙』ではどのような対応が見られるかを確認して行く<sup>(注3)</sup>。すなわち、項目自体の有無、掲載される訳語の一致状況等に応じて、当該の英語見出し項目が存しており掲出訳語中に当該の二字漢字表記訳語が含まれていれば「○」、項目が立てられる場合に当該掲出訳語が含まれなければ「△」、英語見出し項目そのものが見られなければ「－」としてデータベースを作成し、以降の分析の基とした。

## 3 『英和対訳中字彙』と周辺対訳辞書資料との訳語調査データ概観

明治期前半に成立した対訳辞書資料群を対象に作成してきたこれまでの研究データの成果と合わせて、全体の概要を示すと表1のようになる<sup>(注4)</sup>。

表 1

		『英語節用集』所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
『英語節用集』明17		各所収部所属全項目数	135	61	284	160	123	93	40	18	914
		上記各項目数の全体内比率	14.8%	6.7%	31.1%	17.5%	13.5%	10.2%	4.4%	2.0%	100.0%
		各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		上記二字漢字表記語の当該所収部内における比率	2.2%	13.1%	88.0%	40.6%	44.7%	77.4%	35.0%	55.6%	52.2%
(1) 第一次英学書ブーム期	『英和掌中字典』明6	対応する〔○型〕項目数	1	5	65	15	6	2	3	3	100
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	26.0%	23.1%	10.9%	2.8%	21.4%	30.0%	21.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	3	141	35	27	54	8	4	275
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	56.4%	53.8%	49.1%	75.0%	57.1%	40.0%	57.7%
		対応する〔一型〕項目数	2	0	44	15	22	16	3	3	102
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	17.6%	23.1%	40.0%	22.2%	21.4%	30.0%	21.4%
	『写真石版附音捕図英和字彙』明18(復刻)	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する〔○型〕項目数	0	6	84	25	18	17	6	3	159
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.6%	38.5%	32.7%	23.6%	42.9%	30.0%	33.3%
		対応する〔△型〕項目数	1	2	134	29	20	46	7	6	245
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	53.6%	44.6%	36.4%	63.9%	50.0%	60.0%	51.4%
		対応する〔一型〕項目数	2	0	32	11	17	9	1	1	73
(2) A 第二次英学書ブーム期	『華英字典』明14	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	12.8%	16.9%	30.9%	12.5%	7.1%	10.0%	15.3%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する〔○型〕項目数	1	5	35	13	5	6	2	2	69
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	14.0%	20.0%	9.1%	8.3%	14.3%	20.0%	14.5%
		対応する〔△型〕項目数	0	2	151	37	21	40	9	4	264
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	25.0%	60.4%	56.9%	38.2%	55.6%	64.3%	40.0%	55.3%
		対応する〔一型〕項目数	2	1	64	15	29	26	3	4	144
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	12.5%	25.6%	23.1%	52.7%	36.1%	21.4%	40.0%	30.2%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

(2) B i 第二次英学書ブーム期	「英和袖珍字彙」明17	対応する〔○型〕項目数	1	5	79	19	14	4	4	3	129
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	31.6%	29.2%	25.5%	5.6%	28.6%	30.0%	27.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	3	131	34	24	54	7	4	257
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	52.4%	52.3%	43.6%	75.0%	50.0%	40.0%	53.9%
		対応する〔－型〕項目数	2	0	40	12	17	14	3	3	91
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	16.0%	18.5%	30.9%	19.4%	21.4%	30.0%	19.1%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「学校用英和字典」明18	対応する〔○型〕項目数	1	7	93	18	19	23	8	4	173
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	87.5%	37.2%	27.7%	34.5%	31.9%	57.1%	40.0%	36.3%
		対応する〔△型〕項目数	1	1	119	37	14	40	5	3	220
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	12.5%	47.6%	56.9%	25.5%	55.6%	35.7%	30.0%	46.1%
		対応する〔－型〕項目数	1	0	38	10	22	9	1	3	84
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	0.0%	15.2%	15.4%	40.0%	12.5%	7.1%	30.0%	17.6%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「英和英学書ブーム期」明18	対応する〔○型〕項目数	0	6	94	25	18	20	5	3	171
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	37.6%	38.5%	32.7%	27.8%	35.7%	30.0%	35.8%
		対応する〔△型〕項目数	1	2	125	29	22	44	6	6	235
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	50.0%	44.6%	40.0%	61.1%	42.9%	60.0%	49.3%
		対応する〔－型〕項目数	2	0	31	11	15	8	3	1	71
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	12.4%	16.9%	27.3%	11.1%	21.4%	10.0%	14.9%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「英和正辞典」明18	対応する〔○型〕項目数	0	6	83	19	13	19	5	3	148
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.2%	29.2%	23.6%	26.4%	35.7%	30.0%	31.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	2	122	31	19	36	6	4	220
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	25.0%	48.8%	47.7%	34.5%	50.0%	42.9%	40.0%	46.1%
		対応する〔－型〕項目数	3	0	45	15	23	17	3	3	109
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	18.0%	23.1%	41.8%	23.6%	21.4%	30.0%	22.9%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

(2) B i 第二次英学書ブーム期	「新撰初学英和辞書」明18	対応する〔○型〕項目数	0	7	74	19	13	19	7	5	144
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.6%	29.2%	23.6%	26.4%	50.0%	50.0%	30.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	0	121	28	16	37	3	2	207
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	43.1%	29.1%	51.4%	21.4%	20.0%	43.4%
		対応する〔一型〕項目数	3	1	55	18	26	16	4	3	126
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.0%	27.7%	47.3%	22.2%	28.6%	30.0%	26.4%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「訂訳大全英和辞書」明18	対応する〔○型〕項目数	0	7	133	20	11	29	6	5	211
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	53.2%	30.8%	20.0%	40.3%	42.9%	50.0%	44.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	1	93	33	21	33	6	4	191
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	12.5%	37.2%	50.8%	38.2%	45.8%	42.9%	40.0%	40.0%
		対応する〔一型〕項目数	3	0	24	12	23	10	2	1	75
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	18.5%	41.8%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「新撰英和字典」明19	対応する〔○型〕項目数	3	8	179	34	31	60	6	8	329
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.9%	2.4%	54.4%	10.3%	9.4%	18.2%	1.8%	2.4%	69.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	0	56	25	7	6	5	2	101
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	22.4%	38.5%	12.7%	8.3%	35.7%	20.0%	21.2%
		対応する〔一型〕項目数	0	0	15	6	17	6	3	0	47
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	6.0%	9.2%	30.9%	8.3%	21.4%	0.0%	9.9%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「英和字海」明20	対応する〔○型〕項目数	0	5	122	24	14	22	6	3	196
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	62.5%	48.6%	36.9%	25.5%	30.6%	42.9%	30.0%	41.1%
		対応する〔△型〕項目数	0	3	96	29	18	39	5	5	195
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	38.2%	44.6%	32.7%	54.2%	35.7%	50.0%	40.9%
		対応する〔一型〕項目数	2	0	33	12	23	11	3	2	86
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	13.1%	18.5%	41.8%	15.3%	21.4%	20.0%	18.0%
		対応する二字漢字表記語合計	2	8	251	65	55	72	14	10	477
	「英和小学彙」明20	対応する〔○型〕項目数	0	7	73	20	12	20	6	6	144
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.2%	30.8%	21.8%	27.8%	42.9%	60.0%	30.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	0	121	27	17	37	4	2	208
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	41.5%	30.9%	51.4%	28.6%	20.0%	43.6%
		対応する〔一型〕項目数	3	1	56	18	26	15	4	2	125
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.4%	27.7%	47.3%	20.8%	28.6%	20.0%	26.2%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

(2) B ii 第二英学書ブーム期  (3) 明治20年代大型集成的対訳辞書	「插画訂訳英和対訳新辞林」明20	対応する〔○型〕項目数	0	4	105	21	10	6	4	1	151
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	42.0%	32.3%	18.2%	8.3%	28.6%	10.0%	31.7%
		対応する〔△型〕項目数	0	4	121	33	21	56	8	8	251
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	48.4%	50.8%	38.2%	77.8%	57.1%	80.0%	52.6%
		対応する〔－型〕項目数	3	0	24	11	24	10	2	1	75
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	16.9%	43.6%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「新訳英和字彙」明21・1	対応する〔○型〕項目数	0	4	102	22	9	6	5	1	149
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	40.8%	33.8%	16.4%	8.3%	35.7%	10.0%	31.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	4	121	30	23	56	8	8	250
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	48.4%	46.2%	41.8%	77.8%	57.1%	80.0%	52.4%
		対応する〔－型〕項目数	3	0	27	13	23	10	1	1	78
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	10.8%	20.0%	41.8%	13.9%	7.1%	10.0%	16.4%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「新訳英和字彙」明21・3	対応する〔○型〕項目数	0	7	138	23	11	30	7	5	221
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	55.2%	35.4%	20.0%	41.7%	50.0%	50.0%	46.3%
		対応する〔△型〕項目数	0	1	86	30	21	32	6	4	180
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	12.5%	34.4%	46.2%	38.2%	44.4%	42.9%	40.0%	37.7%
		対応する〔－型〕項目数	3	0	26	12	23	10	1	1	76
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	10.4%	18.5%	41.8%	13.9%	7.1%	10.0%	15.9%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「漢英対照いろは辞典」明21	対応する立項〔○型〕項目数	2	6	194	52	45	54	10	9	372
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.6%	80.0%	81.8%	75.0%	71.4%	90.0%	78.0%
		対応する不立項〔－型〕項目数	1	2	56	13	10	18	4	1	105
		対応する不立項〔－型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.4%	20.0%	18.2%	25.0%	28.6%	10.0%	22.0%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	「漢語英訳辞典」明22・25	対応する立項〔○型〕項目数	2	6	193	46	41	51	10	10	359
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.2%	70.8%	74.5%	70.8%	71.4%	100.0%	75.3%
		対応する不立項〔－型〕項目数	1	2	57	19	14	21	4	0	118
		対応する不立項〔－型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.8%	29.2%	25.5%	29.2%	28.6%	0.0%	24.7%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

(4) 現代国語辞書	『岩波国語辞典7版』平24	対応する立項〔○型〕項目数	3	8	219	58	40	62	12	10	412
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	100.0%	87.6%	89.2%	72.7%	86.1%	85.7%	100.0%	86.4%
		対応する不立項〔－型〕項目数	0	0	31	7	15	10	2	0	65
		対応する不立項〔－型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	12.4%	10.8%	27.3%	13.9%	14.3%	0.0%	13.6%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

『英和对訳中字典』は第二次英学書ブーム期の中でも明治20年代の刊行となっており、表中の(2) B ii グループに属する。B ii グループ内を見ると、〔○型〕の合計欄の数値において『新訳英和字典』が46.3%と他資料と比較して『英語節用集』との親近性の高さを示すが、『英和对訳中字典』については31.2%と、さほどに高くはないことが分かる。表2に窺えるように、『哲学字典』の影響を受けた『英語節用集』の収載訳語との一致の度合い、すなわち〔○型〕の比率が第二次英学書ブーム期10年代終盤から20年代初に割合に高い値を示すものが目立ったのであるが、『哲学字典』の専門学術用語としての訳語が汎用的な英和辞典において一時的に収載採用枠に滑り込むような動きを見せたものの、やがてそこからこぼれ落ちるところに落ち着いて行くといった流れを想定できる。

表2

		〔○型〕数値			
		10～30% 未満	30～35% 未満	35～40% 未満	40～70%
第一次 ブーム期		『英和掌中字典』明6	○		
		『写真石版附音挿図英和字典』明18(初版の復刻)		○	
第二次 ブーム期	A	『華英字典』明14	○		
		『英和袖珍字典』明17	○		
	B i	『学校用英和字典』明18		○	
		『英和英字典大全』明18		○	
		『英和正辞典』明18		○	
		『新撰初学英和辞書』明18		○	
		『訂訳大全英和辞書』明18			○
		『新撰英和字典』明19			○
		『英和字海』明20			○
		『英和小字典』明20	○		
	B ii	『插画訂訳英和对訳新辞林』明20	○		
		『英和对訳中字典』明21.1	○		
		『新訳英和字典』明21.3			○

『英和対訳中字彙』編者は、「凡例」中に「最初ノ目的ハ初学ノ為メニ親切ヲ主トシ」と記している。「初学ノ為メ」と掲げられた目的は、実践する編集作業において学術専門用語の掲出には若干消極的な向きに作用することになった、と見立てられようか。難解な訳語、漢語といったものに距離を置こうとする編者の方針がこうしたところに反映していると考えるのである。

#### 4 『英和対訳中字彙』調査対象訳語の明治20年代大型集成辞書・現代日用辞書収載状況

今回調査対象とした477項目の『英和対訳中字彙』訳語収載状況と明治20年代の大型集成漢語辞書『漢語英訳辞典』・現代日用辞書『岩波国語辞典 第7版』の見出し語採用状況を確認すると表3のようになる。〔〇〇－〕型ならば、『英和対訳中字彙』で〔〇型〕、『漢語英訳辞典』で立項されて「〇」、『岩波国語辞典 第7版』で立項されず「－」といった要領となっている。

表3

	『英語節用集』 所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	各型 小計	各型内構成 比率(%)	全体内構成 比率(%)
『英和対訳中字彙』で〔〇〕型(談語掲出型)	〔〇〇〇〕型	0	2	85	18	9	4	5	1	124	83.2%	26.0%
	同上型内比率(%)	0.0%	1.6%	68.5%	14.5%	7.3%	3.2%	4.0%	0.8%			
	〔〇〇－〕型	0	0	4	0	0	0	0	0	4	2.7%	0.8%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔〇－〇〕型	0	2	12	2	0	0	0	0	16	10.7%	3.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔〇－－〕型	0	0	1	2	0	2	0	0	5	3.4%	1.0%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%			
	〔〇〕型小計	0	4	102	22	9	6	5	1	149	100.0%	31.2%
	同上型内比率(%)	0.0%	2.7%	68.5%	14.8%	6.0%	4.0%	3.4%	0.7%			
『英和対訳中字彙』で〔△〕型(別語掲出型)	〔△〇〇〕型	0	4	81	18	17	41	5	8	174	69.6%	36.5%
	同上型内比率(%)	0.0%	2.3%	46.6%	10.3%	9.8%	23.6%	2.9%	4.6%			
	〔△〇－〕型	0	0	6	0	2	3	0	0	11	4.4%	2.3%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	54.5%	0.0%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%			
	〔△－〇〕型	0	0	18	8	2	10	1	0	39	15.6%	8.2%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	46.2%	20.5%	5.1%	25.6%	2.6%	0.0%			
	〔△－－〕型	0	0	16	4	2	2	2	0	26	10.4%	5.5%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	61.5%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%			
	〔△〕型小計	0	4	121	30	23	56	8	8	250	100.0%	52.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	1.6%	48.4%	12.0%	9.2%	22.4%	3.2%	3.2%			



『英和英字彙大全』で「( )」型(不立項型)	〔-○○〕型	2	0	16	10	12	3	0	1			
	同上型内比率(%)	4.5%	0.0%	36.4%	22.7%	27.3%	6.8%	0.0%	2.3%	44	56.4%	9.2%
	〔-○-〕型	0	0	1	0	1	0	0	0			
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2	2.6%	0.4%
	〔--○〕型	1	0	7	2	0	4	1	0			
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	46.7%	13.3%	0.0%	26.7%	6.7%	0.0%	15	19.2%	3.1%
	〔---〕型	0	0	3	1	10	3	0	0			
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	17.6%	5.9%	58.8%	17.6%	0.0%	0.0%	17	21.8%	3.6%
	〔-〕型小計	3	0	27	13	23	10	1	1			
	同上型内比率(%)	3.8%	0.0%	34.6%	16.7%	29.5%	12.8%	1.3%	1.3%	78	100.0%	16.4%
全体合計		3	8	250	65	55	72	14	10	477	-	100.0%

ここから、各対応パターン別にデータリストを示しながら分析に取り組むが、〔○型〕・〔△型〕群を中心に検討を加えることとしたい。

#### 4-1 『英和対訳中字彙』〔○〕型

『哲学字彙』Ⅱ版は明治17年5月に刊行された学術専門用語を収めた対訳辞書資料であるが、同年11月に出版された『英語節用集』に大きく影響を与えており、ここでの検討において有用な情報を提供するものである。以下、『哲学字彙』Ⅱ版で立項され訳語の一致が見られるものを【○】、立項されたものの訳語の一致が見られないものを【△】、立項されていないものを【-】で示す。

まず、『英和対訳中字彙』〔○〕型について『哲学字彙』Ⅱ版との照応ぶりに従ってまとめて示すと、表4のようになる。

表4

『英和対訳中字彙』〔○型〕の内訳		宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計	比率
〔○○○〕型	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】-〔○○○〕型		1	23	2	7	3		1	37	29.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】-〔○○○〕型		1	13	1		1			16	12.9%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】-〔○○○〕型			49	15	2		5		71	57.3%
	小計		2	85	18	9	4	5	1	124	100.0%
〔○○-〕型	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】-〔○○-〕型									0	0.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】-〔○○-〕型			2						2	50.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】-〔○○-〕型			2						2	50.0%
	小計			4						4	100.0%

【○-○】 型	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】-【○-○】型		1	2					3	18.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】-【○-○】型			3					3	18.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】-【○-○】型		1	7	2				10	62.5%
	小計		2	12	2				16	100.0%
【○-一】 型	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】-【○-一】型						2		2	40.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】-【○-一】型				1				1	20.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】-【○-一】型			1	1				2	40.0%
	小計			1	2		2		5	100.0%
合計		0	4	102	22	9	6	5	1	149

#### 4-1-1 【○○○】型

明治20年代、そして現代において継続的にこれら資料に掲出されていることから、日本語の語彙体系中に根を下ろし日用的にも使用されている語グループと言える。

#### 【○○○】型データリスト

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-【○○○】型：【學術】数学/Mathematics 【宗応】地獄/Hell 私慾/Selfishness 感覚/Sensation 方便/Mean 性質/Character 熱心/Zel 自殺/Suicide 清浄/Purity 神聖/Holiness 発明/Invention 民情/Nationality ① 天命/Providence 独立/Independence 嫉妬/Jealousy 一般/General 衰微/Decline 名誉/Honor 教育/Education 自由/Liberty 道理/Reason 世界/World 混沌/Chaos 創造/Creation 【人官】奴隸/Slave 子孫/Offspring 【政法】政府/Government 租税/Taxation 革命/Revolution ② 王国/Kingdom 市区/Municipality 民情/Nationality ② 商議/Negotiation 【政応】同盟/Alliance 結合/Combination 規則/Rule 【年歴】歴史/History
『哲学字彙』Ⅱ版【△】-【○○○】型：【學術】語学/Philology ← Phylology * 【宗応】宗徒/Apostle 信用/Belief 議論/Debate 奇談/Paradox ②← Padox * 会議/Convention ① 守護/Conservation 公会/Parliament ← Partiment * 生活/Life 関係/Consequence 才智/Intelligence 法則/Method 愛情/Inclination 慣習/Habit 【人官】法師/Clerk 【政応】特許/Privilege ← Privilage *
『哲学字彙』Ⅱ版【-】-【○○○】型：【宗応】信仰/Devotion 禁止/Confinement 集会/Assemble 異説/Dissent 不幸/Unfortunate 改正/Meliority 正直/Justness ← Jastness * 怠惰/Neglectedness 愚痴/Obtuseness 寺領/Parish 説法/Preaching 客舎/Public-house 魔法/Incantation 高言/Rant 願望/Requisition 自負/Self-confidence 狡猾/Cunning 改宗/Convert 後悔/Contriteness 便利/Convenient 永続/Continued 争論/Contention 一致/Consort 裁判/Judicature 理論/Declamation 和睦/Concord 結合/Coalescence 社中/Company 音楽/Music 行状/Comportment 内部/Interior 遍歴/Extravagated 骸骨/Skeleton 戒心/Caution 臆説/Hypothetical 比較/Compare 妄想/Fanciful 石碑/Monument ← Manumend * 遺物/Relics 攻撃/Attack 餓死/Starve ← Staved * 堪忍/Abstain 抵抗/Resist 戦争/Warfare 無形/Spiritual 一揆/Insurrection 死骸/Corpse ← Corse * 葬礼/Interment 教化/Humanization 【人官】天狗/Cherubim 農民/Peasant 商人/Merchant 囚人/Prisoner 巡查/Police 元祖/Originator 医者/Physician ① 両親/Parent 兄弟/Brother 姉妹/Sister 女王/Queen * 盲目/Blind 醫師/Physician ② 博士/Professor 惡漢/Wretch 【政法】帝国/Empire 管轄/Govern 【堂処】鐘樓/Belfry 本寺/Mother-church 藥舗/Apothecary-shop 宮殿/Palace 病院/Hospital

『哲学字彙』Ⅱ版に英語見出し項目が存するものは【○】－〔○○○〕型37項目と【△】－〔○○○〕型16項目の合わせて53項目となっており、訳語が合致しない後者は前者の半数ほど存している。『哲学字彙』Ⅱ版の訳語は學術専門用語が主軸であるから、後代安定して日用に馴染むことにはならなかった語が掲載されていること自体はさほど意外ではないように思われる。しかしながら、【△】－〔○○○〕型となっている『哲学字彙』Ⅱ版掲出語を確認してみると、次のような有り様である。(※『哲学字彙』Ⅱ版掲出語／〔○○○〕型当該漢字表記語)

Philology (原語学／語学) Apostl (使徒／宗徒) Belief (信 信仰 憑信 依信 信心／信用) Debate (討論／議論) Paradox (逆説／奇談) Convention (公会(法)／會議) Conservation (保存／守護) Parliament (国会 巴力門／公会) Life (生命／生活) Consequence (干係 条件 余波 影響／關係) Intelligence (睿智 虚靈【2行割注<略>】／才智) Method (方法／法則) Inclination (偏向 性癖 意奴／愛情) Habit (氣習／慣習) Clerk (書記生／法師) Privilege (特權(法)／特許)

『哲学字彙』Ⅱ版の掲出具合を見ると、「使徒 信 信仰 信心 討論 逆説 保存 国会 生命 条件 余波 影響 方法 偏向 性癖 特權」は、現代日用の国語辞書に見出し立項される<sup>(註5)</sup>。つまり訳語自体が社会に流通定着しないものであったということではなく、単に英単語との組み合わせ対応が『英和对訳中字彙』とずれていたということを示している。当代の明治期対訳辞書においては翻訳上の「日本語－英語」対応の組み合わせが流動的な状況にあったこと、しかし採用される訳語にはもちろん一部には結果的に必ずしも社会的に定着しないような特異な語形も見られるのではあるが、辞書掲出される訳語自体は現代に定着するようなもので構成されるようになっていったことが窺われる。

#### 4-1-2 【○○-】型

この群は現代では日用語としては見られないものであるが、『哲学字彙』Ⅱ版において当該語形は掲出されていない。『英語節用集』『英和对訳中字彙』でともに掲出され『漢語英訳辞典』まで存していることは、明治期に一定程度の採用度合いがあった点は当代の漢語語彙研究において関心を惹くところである。

## 【〔〇〇〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版	【〇】	-	〔〇〇〕型：なし
『哲学字彙』Ⅱ版	【△】	-	〔〇〇〕型：【宗応】 記憶/Memory 刑罪/Punishment
『哲学字彙』Ⅱ版	【一】	-	〔〇〇〕型：【宗応】 除地/Allodium 練熟/Masterliness

Allodium の訳語として、例えば明治18年刊『英和和英字彙大全』や明治20年刊『英和字海』は現代日用語形である「私有地」を載せるのであるが、『英和对訳中字彙』は『英語節用集』と同じく「除地」を挙げている。

ただし『英和对訳中字彙』は、「除地」が辞書利用者に馴染みがないことを想定していたようで、「除地（年貢ヲ納メヌ地ヲ云）」と注記を添えて掲出するのである。このことは、「凡例」において「編者最初ノ目的ハ初学ノ為メニ親切ヲ主トシ」あるいは「幼童婦女ニモ容易ニ」といった姿勢の反映と見ることができよう。

このような扱いは、明治21年刊『漢英対照いろは辞典』が当該漢語を「ぢよち（名） 除地（年貢を免ぜられたる所有地）」と扱った姿と通い合う。その『漢英対照いろは辞典』編者高橋五郎は自身が校訂者となっている明治21年刊『英和和英袖珍字典』で Allodium に「私有地」のみ掲げることが容認しているといった具合であり、当代一時的また局所的に存在した「除地」が急速に「私有地」語形との競合に敗れ廃れて行った有り様をこれら対訳辞書資料群において看取することができるのである。

## 4-1-3 〔〇-〇〕型

これらは明治20年代大型集成辞書である『漢語英訳辞典』に収載されていない語群であるが、現代日用語として残っていると判断できることから『漢語英訳辞典』編集作業において何らかの個別的事情があったことを想定して扱うべきものであるのかもしれない。

## 【〔〇-〇〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版	【〇】	-	〔〇-〇〕型：【学術】 神学/Theology 【宗応】 不正/Wrong 神経/Nerve
『哲学字彙』Ⅱ版	【△】	-	〔〇-〇〕型：【宗応】 廃滅/Ruin 供物/Sacrifice 略説/Summary
『哲学字彙』Ⅱ版	【一】	-	〔〇-〇〕型：【学術】 詩学/Poesy 【宗応】 偽計/Deceite 信心/Spirituality 強欲/Lust 後住（寺ノ）/Provisor 牢獄/Jail 土葬/Catacombs 殖民/Settler ← Settled 【人官】 幽霊/Sprite 坊主/Monastic

Provisor に宛てられる「後住」には『英語節用集』で既に「(寺ノ)」と括弧付注記が添えられているが、『英和对訳中字彙』では「寺ノ先住ノ死セザル

前二言付テアル後住」と語でなく句形式での掲出となっている。こうして字句を費やしても平易な説明を心がける態度は『英和对訳中字彙』において目立って確認できるところであり、ここにも先掲の凡例に掲げる「初学」「幼童婦女」目当ての平易説明に徹する精神が見受けられるのである。

#### 4-1-4 【〇--】型

これらは『英語節用集』－『英和对訳中字彙』共通採用語形が孤立的掲出に終わったというものである。

##### 【【〇--】型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【〇】－【〇--】型：【政応】反情 /Antipathy 種属/Race ①
『哲学字彙』Ⅱ版【△】－【〇--】型：【人官】審吏 /Justice of the peace
『哲学字彙』Ⅱ版【一】－【〇--】型：【宗応】出板 /Edition 【人官】諸生 /Scholar

Antipathy に「反情」を宛てるのは『哲学字彙』Ⅱ版（Ⅰ版も同じ）の掲出を受ける形で『英語節用集』－『英和对訳中字彙』と進展を見たわけであるが、そこで躓き結局現代日用の語としては残っていない。『哲学字彙』は「Sympathy : Antipathy = 同情 : 反情」という整った訳語対応を提示し、それに従うような流れも一時期確かに見られていたのであるが、結局「同感 : 反感」なりに追い落とされてしまったことになる。

Race は当代諸辞書において多く訳語が掲出されることが多い語であるが、それらの訳語は殆どが漢語であることが多い。例えば『英和英字彙大全』では「種属 血統 苗裔 子孫 出所 根 品種 酒香」〈ルビは存しない。以下同様。〉となっており「根」以外は字音語と捉えられるような有り様であるが、『英和对訳中字彙』においては「駟競（カケクラベ） 競馬（ケイバ） 駟（カケ） 行（ユ）キ筋（スヂ） 根（ネ） 種属（シユゾク） 香（ニホ）ヒ 強（ツヨ）サ」〈括弧内ルビ。以下同様。〉と和語重視での掲出となる。『英和对訳中字彙』のあ訳語掲出は全編においてこうした和語重視、漢語抑制の方針が見られており、これも「初学」「幼童婦女」の為という凡例方針の発露と見られる。

## 4-2 〔△型〕

## 4-2-1 〔△○○〕型

『英和对訳中字典』において訳語が一致しないが、『英語節用集』の掲出語が『漢語英訳辞典』現代日用辞書で確認できる項目群である。

## 〔△○○〕型データリスト

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-〔△○○〕型：【學術】科学/Science 哲学/Philosophy ← Phylsophy \* 化学/Chemistry ← Chemistroy \* 文学/Literature 【宗応】宗教/Religion 天堂/Heaven ① 偶像/Idol 恭敬/Worship 真実/Real 誘惑/Temptation 社会/Society ① 正義/Justice ① 克己/Self-denial 慈悲/Grace ① 靈魂/Soul 原因/Cause 結果/Effect 觀念/Idea 虛無/Void 憂愁/Sorrow 真理/Truth 感応/Feeling ① 術数/Policy ① 氣力/Vigour 偏執/Bias 金言/Aphorism 讚美/Approbation 智慧/Wisdom 不朽/Perpetuity 題目/Thesis 名辭/Term 名目/Name 心痛/Pang 利用/Utility 奇遇/Accident 門派/System ← Sistem \* 淨土/Purgatory 空虚/Vacuum 究竟/Ultimate ← Ultimote \* 真如/Reality 上天/Heaven ② 洗礼/Baptism 慈悲/Grace ② 解釈/Explanation 絶対/Absolute 注意/Attention 平等/Equality ← Eequality \* 帰服/Obedience 習慣/Custom ① 名声/Reputation 全能/Almighty ← Almight \* 天使/Angel 情緒/Emotion 異教/Gentilism 正教/Orthodox 有情/Sentient 【人官】隠者/Eremit 国民/Nation 主宰/Ruler 【政法】国家/State 權利/Right 平安/Peace ① 国政/Polity 憲法/Consti-tution 法律/Law ② 家政/Economics 誤用/Misuse 命令/Order ② 【政応】徒党/Party ② 補任/Appoint-ment 約定/Compact 完全/Complete 連絡/Connection 允許/Consent 黙許/Tacit-consent 抑制/Control 公会/Convention ② 節操/Continenace 勢力/Energy 独断/Dogma 結局/Goal 無罪/Inno-cence 教唆/Instigation 正義/Justice ② 義氣/Patriotism 反逆/Rebellion 服従/Homage 交誼/Friendship 平安/Peace ② 償還/Payment 堅忍/Perseverance 口実/Pretension 主義/Principle 問題/Problem 未決/Problematic 遁辞/Quibble 理由/Rationale ← Rational \* 贅言/Redundancy 駁撃/Refutation 条例/Regulation ② 会員/Member ② 隠遁/Seclusion 撰採/Selection 定論/Theorem 理論/Theory 許容/Toleration 弁理/Transaction 【堂処】関税/Custom ② 【年歴】年代/Age 服従/Subjection 帰化/Naturalization ← Naturali-gation \* 事実/Fact 社会/Society ② 『哲学字彙』Ⅱ版【△】-〔△○○〕型：【宗応】蘇生/Revive 感動/Impression 驕慢/Pride 道德/Morality 悲痛/Lamentation 憐愍/Pity 驚愕/Wonder 講談/Lecture ← Pecture \* 差別/Difference 改革/Revolution ① 愛情/Love 驕慢/Self-conceit 文明/Civilization 意思/Will 風俗/Manner 【人官】僧正(邪教ノ)/Bishop 朋党/Party ① 碩儒/Polymathy 長官/President 眷属/Kin 門徒/Member ① 【政法】法制/Law ① 布達/Proclamation 指令/Order ① 規則/Regulation ① 請願/Petition 【政応】律令/Canon 要路/Compendium 【堂処】首府/Capital 【年歴】闘争/Struggle ② ← Straggle \* 総計/Totality 人種/Race ② 『哲学字彙』Ⅱ版【-】-〔△○○〕型：【宗応】施物/Almonry 教会/Congregation 侵入/Invasion ← Invasion \* 編輯/Compilation 外部/Exterior 野蛮/Barbaric 単純/Similar 旅行/Travel 精進/Religious-abstinence ← Religious-abstnence \* 拝礼/Supplication ← Spplication \* 有形/Physical 公平/Conscientiously 支配/Domination 非情/Insensible 【人官】紳士/Gentle-man 平民/Laity 貴族/Noble-man 兵卒/Soldier 伶人/Musician 官員/Officer 出家/Monk 叔父/Uncle 叔母/Aunt 【政法】内閣/Cabinet 広告/Notification 建白/Memorial 【堂処】市街/Street 旅館/Hotel 銀行/Bank

【○】-〔△○○〕型は『英和对訳中字典』のみが当該訳語を掲出していないものであり、ここに編者の独自の判断や掲出方針がよく表れているとも考えられる。そこにはつまり、既に指摘された和語重視、難解な漢語の抑制といった編集方針がよく観察されるところとなる。

例えばJusticeについて、『英和和英字彙大全』では「公道 公義 公平 相当ノ罰 法官」となっており当該対象語形「正義」を挙げない点では『英和

対訳中字彙』と同じである。しかし『英和対訳中字彙』は「正（タマ）シサ  
神妙（シンミヤウ）ナル事 公事（クジ）ノ捌（サバ）キ 裁判役人（サイ  
バンヤクニン）」と基本的に総ルビで和語重用、漢語は挙げてても平易なものに  
限る、といった具合であり編者の考えが明確に看取できる。

#### 4-2-2 〔△○-〕型

##### 【〔△○-〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-〔△○-〕型：【宗応】昌盛/Prosperity ← Prosperity \* 勳勞/Merit  
誠信/Faith 悔改/Repentance 降生/Incarnation 【政法】民政/Democracy 政法/Policy ②  
【政応】中裁/Reconciliation 廉節/Temperance  
『哲学字彙』Ⅱ版【△】-〔△○-〕型：なし  
『哲学字彙』Ⅱ版【-】-〔△○-〕型：【宗応】悦服/Obey 【政応】虚誉/Vain-glory

ここでも【○】-〔△○-〕型であれば、『英和対訳中字彙』は Prosperity  
に対して「仕合せ 安全 栄へ」〈ルビ略〉、Incarnation には「人類（ニンゲ  
ン）ト為（ナ）ル事 肉ニテ包ム事」と記述しており、『哲学字彙』Ⅱ版-  
『英語節用集』が挙げていた「昌盛」「降生」といった漢語を避けたといった  
風情である。

#### 4-2-3 〔△-○〕型

##### 【〔△-○〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-〔△-○〕型：【宗哲】【學術】【宗応】楽園/Paradise ← Paradise \* 虚  
忘/Absurd 預知/Prescience ← Precience \* 固執/Bigotry 永存/Persistence 天真/Natural  
預言/Prophesy 心意/Mind 進化/Evolution 元始/Beginning 理想/Ideal 【人官】外道/  
Heresy 牧師/Pedagoge 【政法】動議/Motion 体制/Organization ← Oganization \* 【政応】  
内政/Administ-ration 逆説/Paradox ① 公準/Postu-late 予察/Presumption 非議/Reproach  
詭弁/Sophism 競争/Struggle ① 同情/Sympathy 逆理/Unreasonable ← Anrea-sonable \* 発  
動/Act  
『哲学字彙』Ⅱ版【△】-〔△-○〕型：【宗応】輪廻/Transmission 不能/Impossible 運命/  
Destiny 推理/Inference 【人官】巫女/Witch 惡魔/Satan  
『哲学字彙』Ⅱ版【-】-〔△-○〕型：【宗応】画像/Portrait 無常/Changeable 演説/Speech  
【人官】詩家/Poet 婦女/Woman 齒医/Dentist 教官/Teacher 【堂処】墓地/Church-yard

【○】-〔△-○〕型『英和対訳中字彙』において、Prescience、Persistence、  
Prophesy、Heresy 各項目が「前以テ知テ居ル事」「固執テ居ル事」「前以テ言  
フ 占フ」「法教ヲ背ク事」〈ルビ略〉と記述され、『哲学字彙』Ⅱ版-『英語  
節用集』の「預知」「永存」「預言」「外道」が採用されずに和語重視・句形式  
の平易な説明方式が見られたことなど、ここでも同じ有り様が確認できる。



## 4-2-4 〔△-〕型

## 【〔△-〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-〔△-〕型：【宗応】邪執/Prejudice 謬信/Superstition 信約/Credit  
執意/Volition 成効/Result 定道/Predestination 激因/Stimulus 習成/Factitious 拝像/  
Idolatry 【人官】逸士/Hermit 【政法】君政/Monarchy 機制/Mechanism 【政応】妄論/  
Paralogism 漸化/Variation  
『哲学字彙』Ⅱ版【△】-〔△-〕型：【宗応】怒恚/Rage 味趣/Taste 崇奉/Adulation ← Adration  
\* 布弘/Propagation 原素/Elements 智覚/Feeling ② 【人官】弁者/Eloquent  
『哲学字彙』Ⅱ版【-】-〔△-〕型：【宗応】敬謹/Respectful 【人官】耶蘇/Christ 蕃民/  
Savageness 【堂処】貧院/Alms 屋宇/Edifice

やはり【○】-〔△-〕型を見ると、Stimulus、Idolatry、Hermit、Mechanism、Savageness 項目において『哲学字彙』Ⅱ版-『英語節用集』が掲げる「激因」「拝像」「逸士」「機制」「蕃民」を採らずに、『英和对訳中字典』は「憤励サセル物」「図像杯ヲ崇信スル事」「山林ニ居テ木実ヲ食トスル人 隠者」「機械ノ装置(シカケ) 機械ノ功用(ハタラク)」 「荒キ事 馴レザル事」〈一部ルビ略〉と和語・平易な漢語の登用、句形式での解説記述といった編集作業を行っていたことなどが確認できた。

## 4-3 〔-〕型

『英和对訳中字典』では検討対象の英語が見出し立項されなかったものであり、編者が英語と訳語のいずれかあるいは両方を見据えた際に、「初学」「幼童婦女」の為の対訳辞書としては項目採用を避ける判断を下したものであろう。ここではデータリストの提示のみにとどめ、今後の検討の基礎資料としたい。

## 4-3-1 〔-○○〕型

## 【〔-○○〕型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】-〔-○○〕型：【宗哲】仏教/Buddhism 神道/Shintoism 【宗応】五官/Five-senses 寓言/Phenakism 天賦/Implanted 【人官】化身/Avatar 宰相/Prime Minister ← Prim Minister \* 神仙/Genii 【政法】政權/Political-right 民法/Civil-law 刑法/Criminal-law 軍律/Martial-law 立法/Legislative-power 除籍/Denationalization 法式/Modus 【政応】腕力/Physical-force 全権/Absolute-power 【年歴】建国/Nationalization ← Nationalization \*  
『哲学字彙』Ⅱ版【△】-〔-○○〕型：【人官】学士/Scientist 【政法】国法/Municipal-law  
『哲学字彙』Ⅱ版【-】-〔-○○〕型：【宗応】良心/Moral sense ← Moralsence \* 現世/Present-world 木像/Wooden-idol 悪念/Evil-thought 悪業/Evil-deed 瑞相/Lucky-omen ← Luchy-omen \* 楽譜/Music-book 故郷/Native-place 落涙/Shed-tear 基礎/Founded 誘引/Exticement 自滅/Self-destruction 独学/Self-educated 【人官】信者/Believer 賢者/Wise-man 皇族/Royal-family 学者/Learned-man 老人/Oldman 聖人/Holy-man 【政法】行政/Executive-power 虐政/Cruel-Government 参議/Privy councillor 県令/Governor of province ← Governor of provinc \* 【政応】与論/Public-opinion



## 4-3-2 [-○-] 型

## 【[-○-] 型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】 - [-○-] 型：【政法】政法/Political-law
『哲学字彙』Ⅱ版【△】 - [-○-] 型：なし
『哲学字彙』Ⅱ版【-】 - [-○-] 型：【宗応】覚他/To lead consciousness of otherselves

## 4-3-3 [--○] 型

## 【[--○] 型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】 - [--○] 型：【宗哲】秘教/Esotericism 【宗応】涅槃/Nirvana ← Nivana * 自覚/Self-consciousness 利他/Altruism 無碍/Unconditioned ← Unconditional * 虚霊/ Spiritual existence 【人官】仏陀/Buddha 【政応】自制/Self-control 自責/Self-reproach 自決/ Self-determination
『哲学字彙』Ⅱ版【△】 - [--○] 型：【宗応】常住/Unchangeable
『哲学字彙』Ⅱ版【-】 - [--○] 型：【宗応】自利/Self-benefit 【人官】演者/Speech-man 【政応】大本/Fundamental-principle 【堂処】仏堂/Buddher

## 4-3-4 [---] 型

## 【[---] 型データリスト】

『哲学字彙』Ⅱ版【○】 - [---] 型：【宗応】有体/Corporeal 【政法】天権/Natural-right 徳 権/Moral-right 用式/Modus-ponens 廢式/Modus-tollen 【政応】明許/Express-consent 自護/ Self-defence 通理/Universal-truth
『哲学字彙』Ⅱ版【△】 - [---] 型：【宗応】寺法/Canon-law ← Conon-Law * 【政法】法権/ Legal-right
『哲学字彙』Ⅱ版【-】 - [---] 型：【宗応】瑞夢/Lucky-dream ← Luchy-dream * 【人官】仏 弟/Buddhist 【政法】純権/Absolute-right 大輔/Vice-minister 少輔/Assistant vice minister 知 府/Governor of department 性法/Law of nature

## 5 『哲学字彙』Ⅱ版の活用状況をめぐって

『哲学字彙』Ⅱ版の側から関連資料との対応状況を整理し直して検討する。

まず『哲学字彙』Ⅱ版において当該訳語が掲出されているものについては、表5のとおりである。

表5

『哲学字彙』Ⅱ版【○】型の内訳	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計	【○】型内比率
『英和対訳中文字彙』(○型) 『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - [○○○] 型		1	23	2	7	3		1	37	15.4%
『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - [○○-] 型									0	0.0%
『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - [○-○] 型		1	2						3	1.3%
『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - [○--] 型						2			2	0.8%
小計	0	2	25	2	7	5	0	1	42	17.5%

『英和对訳中 字彙』 〔△型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔△○○〕型		4	52	3	9	39	1	5	113	47.1%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔△○-〕型			5		2	2			9	3.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔△-○〕型			11	2	2	10			25	10.4%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔△--〕型			9	1	2	2			14	5.8%
	小計	0	4	77	6	15	53	1	5	161	67.1%
『英和对訳中 字彙』 〔一型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔-○○〕型	2		3	3	7	2		1	18	7.5%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔-○-〕型					1				1	0.4%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔--○〕型	1		5	1		3			10	4.2%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【○】 - 〔---〕型			1		4	3			8	3.3%
	小計	3	0	9	4	12	8	0	1	37	15.4%
【○】型合計		3	6	111	12	34	66	1	7	240	100.0%

『哲学字彙』Ⅱ版において当該訳語が採用されていた【○】型は全部で240項目、そのうち『英和对訳中字彙』で同一訳語掲出〔○〕となるものは合わせて42項目17.5%であるが、一方で不掲出〔△〕すなわち別訳語を挙げたものが161項目67.1%と多数を占める。このことは、前章で見てきたように『英和对訳中字彙』編者が難解な専門用語である漢語の代わりに、和語重視であったり句形式による説明を心がけたりした方針があり、漢語は用いても平易なものに採用を抑えた結果によるものと見られる。

次いで、『哲学字彙』Ⅱ版で別訳語掲出となっていた【△】型は表6のようになる。

表6

『哲学字彙』Ⅱ版【△】型の内訳		宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計	【△】型内比率
『英和对訳中 字彙』 〔○型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔○○○〕型		1	13	1		1			16	22.2%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔○○-〕型			2						2	2.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔○-○〕型			3						3	4.2%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔○--〕型				1					1	1.4%
	小計	0	1	18	2	0	1	0	0	22	30.6%

『英和对訳中字典』 〔△型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔△○○〕型			15	6	5	2	1	3	32	44.4%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔△○-〕型									0	0.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔△-○〕型			4	2					6	8.3%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔△--〕型			6	1					7	9.7%
	小計	0	0	25	9	5	2	1	3	45	62.5%
『英和对訳中字典』 〔一型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔-○○〕型				1	1				2	2.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔-○-〕型									0	0.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔--○〕型			1						1	1.4%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【△】 - 〔---〕型			1		1				2	2.8%
	小計	0	0	2	1	2	0	0	0	5	6.9%
【△】型合計		0	1	45	12	7	3	1	3	72	100.0%

『哲学字彙』Ⅱ版【△】型は合計72項目、『英和对訳中字典』での〔○〕型22項目となっているが、そのうち〔○○○〕と現代日用語として定着と見られるものが大勢を占めた。しかしやはり、『英和和英字彙大全』〔△〕型における〔△○○〕が32項目とさらに多数であるところに、たとえ現代日用の漢語として定着するような語形であっても、和語・句形式説明等の重視によって訳語不一致がもたらされることがあったという該資料の訳語掲出に関する特徴を窺い見ることができる。

『哲学字彙』Ⅱ版【一】型については、下記表7のようになる。【一】型は『哲学字彙』Ⅱ版に英語見出し項目自体が存在しないということなので、結局他資料のみの動向を確認するところとなる。

表7

『哲学字彙』Ⅱ版【一】型の内訳		宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計	【△】型内比率
『英和对訳中字典』 〔○型〕	『哲学字彙』Ⅱ版 【一】 - 〔○○○〕型			49	15	2		5		71	43.0%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【一】 - 〔○○-〕型			2						2	1.2%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【一】 - 〔○-○〕型		1	7	2					10	6.1%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【一】 - 〔○--〕型			1	1					2	1.2%
	小計	0	1	59	18	2	0	5	0	85	51.5%

『英和対訳中 字彙』(△型)	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [△○○] 型			14	9	3		3		29	17.6%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [△○-] 型			1			1			2	1.2%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [△-○] 型			3	4			1		8	4.8%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [△--] 型			1	2			2		5	3.0%
	小計	0	0	19	15	3	1	6	0	44	26.7%
『英和対訳中 字彙』(一型)	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [-○○] 型			13	6	4	1			24	14.5%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [-○-] 型			1						1	0.6%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [---○] 型			1	1		1	1		4	2.4%
	『哲学字彙』Ⅱ版 【-】- [---] 型			1	1	5				7	4.2%
	小計	0	0	16	8	9	2	1	0	36	21.8%
【-】型合計		0	1	94	41	14	3	12	0	165	100.0%

『英和対訳中字彙』で〔○〕となる85項目において現代日用語として当該語が定着したと言える〔○○○〕型が71項目と多くを占める。このことは、学術専門用語辞書である『哲学字彙』に項目がなくとも、一般日用の需要にも対応している他資料において当該日用語形の掲出が見られたということであり、それぞれの辞書が対象としている読者層が異なった部分を窺い知ることになろう。〔△〕44例中〔△○○〕型が29例を占めるのは、ここでも和語・句形式説明重視の所産と考える。

## おわりに

今回検討した『英和対訳中字彙』には、「初学」「幼童婦女」における使い易さに配慮すると掲げられた凡例の方針から、『哲学字彙』などの学術専門用語としての漢語語彙について、あるいは別の平易な漢語に差し替えるといっただけでなく、積極的に和語を重視したりあえて単語による訳語掲出を避けて句形式での説明に切り替えるなど、当代他の対訳辞書資料と異なる編集方針を実践して行った点に、特徴を見出すことができた。第二次英学書ブーム期が明治20年代にさしかかると、英語学習の裾野がより広がって行くという社会背景を反映し、10年代に産み出されたやや難解な学術専門用語群に対して必ずしも追従して掲載することをしないといった態度も編集者出版者側に

見られたことを、ここに確認することができる。

価格の低廉化等々市場また購買者層の要請に対応して、10年代から20年代へと対訳辞書世界も変化をし続けている。経済事業としての性格を次第に顕著にして行く中で、商品としての辞書はその掲載する語彙の性格をも変えて行っている。当代の日本語語彙資料として対訳辞書資料群はさまざまに貴重な情報を提供してくれるものであるが、その利用にあたってはこうした変容する要素を孕んでいることを十分にふまえる必要がある。

今後とも、明治期対訳辞書に関する言語的データの蓄積に努めて行きたい。

◎本稿は、平成29～令和3年度科学研究費補助金基盤研究(C)：研究課題「福岡に残る洋学資料コレクション筑紫文庫資料を主対象とした近代対訳辞書の基盤研究」の成果の一部を活かしたものである。

### 【注】

注1 屋名池(1991)において、安政6年から明治6年までを第一次英学書ブーム期、明治15年以降を第二次英学書ブーム期とする区分が示されている。

注2 本稿に扱う資料群は、国立国会図書館デジタルコレクションにて公開されているものを主たる対象とした。

注3 『英語節用集』本編は次のように8部門で構成されている。本稿における各部門の略称は( )内の通りである。

宗教及哲学論派名称(【宗哲】)：135項目／學術名称(【學術】)：61項目／宗教家応用語(【宗応】)：284項目／人品及官位(【人官】)：160項目／政治及法制(【政法】)：123項目／政治家応用語(【政応】)：93項目／堂屋及処名(【堂処】)：40項目／年代及歴史(【年歴】)：18項目。総計914項目を節用集仕立ての部門別構造で配置し、付録として「各国政体及宗教」部が巻末に添えてある。本稿データリストの掲載記述中、「←」は稿者が英字綴りの単純な誤用と判断して英字綴りを仮修正しているものであり、「(修正された綴り字表記)←(誤用等と判断した原綴り字表記)」の要領となっている。英字見出し語形末に①②のように示しているのは、『英語節用集』において重複立項されていたもので、先行して掲出されたものを①としている。各データリストにおける掲出は、『英語節用集』内の出現順序に従った配列となっており、本編部門別に分けて並べられている。

注4 表1は、以下のグループ分類で示してある。なお明治14年刊『華英字典』は第二次英学書ブーム期Aとして分類し、明治15年～19年刊のものを同B i、明治20年代のものを同B iiとして便宜上配置した。

(1)：第一次英学書ブーム期に関連するグループとして、『英和掌中字典』(明治6年

刊)と『写真石版附音挿図英和字彙』(刊行は明治18年であるものの、第一次ブーム期刊本の復刻版であるため、こちらに配置する。)

- (2) A: 第二次英学書ブーム期初期に出版された中国系対訳辞書である『華英字典』(明治14年刊)。
- (2) B i: 第二次英学書ブーム期のうち明治10年代半ばから後半にかけての国内対訳辞書グループ。『英和袖珍字彙』(明治17年刊)『学校用英和字典』(明治18年2月刊)『英和和英字彙大全』(明治18年刊)『英和正辞典』(明治18年9月刊)『新撰初学英和辞書』(明治18年10月刊)『訂訳大全英和辞書』(明治18年10月刊)『新撰英和字典』(明治19年6月刊)。
- (2) B ii 第二次英学書ブーム期のうち明治20年代の国内対訳辞書グループとして、『英和字海』(明治20年1月刊)『英和小字彙』(明治20年5月刊)『插画訂訳英和対訳新辞林』(明治20年10月刊)『新訳英和字彙』(明治21年3月刊)。
- (3) 明治20年代大型集成的対訳辞書グループとして、『漢英対照いろは辞典』(明治21年刊)『漢語英訳辞典』(明治22~25年刊)。
- (4) 現代日用国語辞書の一として『岩波国語辞典第7版』(平成24年刊)。
- 注5 ここでは『新明解国語辞典第7版』に立項されたものを挙げた。

### 【参考文献類】

- 豊田 実 (1963):『日本英学史の研究』新訂初版 千城書房
- 原口 裕 (1991):大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』第2章「単語集・会話集」
- 飛田良文 (2007)『日本語学研究事典』(2007 明治書院)「英華・華英事典」項
- 森岡健二 (1969):『近代語の成立 明治期語彙編』明治書院
- 屋名池誠 (1991):大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』第1章「綴字書・運筆書・横文字紹介書」